

大谷小中学校だより

NO.2

令和8年5月26日
珠洲市立大谷小中学校

つながりを大切に
～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～

校長 鎌田 香

5月は良い季節ですね。陽の光が透明で空気も澄み渡り、さわやかな気候です。山の緑は若葉がキラキラと輝き、海はどこまでも青く、生命の息吹を感じます。このような自然に囲まれると「様々なことにチャレンジするぞ!」という気持ちになります。

大谷小中学校では、今年度「少人数でもできる!少人数だからこそできる!+越えろ 一歩前進」をスローガンに少人数の良さを生かした学習や活動に取り組んでいます。また、昨年度までの取組を踏襲するのではなく、新たなことにチャレンジできることを目指しています。

授業では、一人一人が集中して学習に取り組んでいます。今年度は、最後まで考え抜き(やり抜く力)、自己を振り返る(自己調整力)ことができる児童生徒の育成を目標にしています。少人数であることから、どうしても授業では教師に頼りがちになってしまう場面が見られます。また、多様な考えに触れる機会や多様な他者と対話する機会が少なくなります。そこで、「自力解決の時間を十分に取る」「学び方を選択する場面をつくる」ことで、主体的に学ぶ力をつけたいと考えています。また、オンラインでの交流学习や集合学習を意図的に設定し、他者との関わりの中で思考を深める学習の充実を図ります。これらを踏まえ、児童生徒が課題に対して最後まで考え抜き、自らの学びを振り返りながら次の学習へとつなげる力を育成しようと考えています。

5月は、国語と英語のオンライン学習を行いました。生徒たちの「緊張する」と言いながらも、堂々と自分の考えを述べる姿に頼もしさを感じます。また、普段とは違う環境で緊張感をもって学習に取り組むことは刺激になる大切な機会となっています。生徒の振り返りには「人前で話して、言葉が詰まって緊張したが、練習の時よりもすらすらとスピーチができて良かった。」とありました。今後もオンライン学習に積極的に取り組み、生徒にとって有効な学習になるようにします。



5月15日には、ホワイトボード・ミーティングによる話し合いを行いました。相手の意見を尊重して、最後まで話を聞くことで、様々な意見を引き出すことができていました。いつも一緒に学習しているけれど、思いもよらない考えを述べることに驚く場面もありました。また、ホワイトボード・ミーティングでは、多様な意見が出され、意見が深められることを実感したようでした。今後この学習をオンライン学習の対話に活かしていきたいと思います。

9年生は4月に宝立小中学校の9年生と一緒に金沢研修を実施しました。自主プランでは班のメンバーと集合学習で話し合っってプランを立て、無事に実行することができました。他校の生徒と共に行動することで、集団行動の大切さや協力することの大切さを学びました。8年生は6月に緑丘中学校の2年生と一緒に金沢研修を実施する予定です。

■大谷地区学校運営協議会について

今年度の大谷地区学校運営協議会を5月11日(月)に行いました。お忙しい中でしたが、たくさんの委員の皆様、そしてオブザーバーとして地域の皆様5名の参加(含オンライン)をいただきました。ありがとうございました。

参加者1人1人の学校や地域に対する思いを話していただき、組織作りと学校経営の基本的な方針の承認を中心に協議しました。意見交換の場面では、大谷小中のさらなる活性化に向けて、率直で前向きなご意見が活発に交わされ、活気のある会となりました。

一年間よろしくお願いいたします。

令和8年度 大谷地区学校運営協議会委員

会長 丸山 忠次 副会長 川端 孝

区分	氏名	所属等	備考
委 員	丸山 忠次	大谷地区の子どもを育てる会会長	学校評議員
	亀山 罔彦	大谷公民館長	学校評議員
	櫻ヶ平 好雄	交通推進隊長	学校評議員
	和田 丈太郎	PTA顧問	
	石田 尚史	塩田村社長	
	南方 治	サポートスズ代表理事	
	水上 浩		PTA 会長
	村上 ゆり		PTA 副会長
	川端 孝		PTA 家庭教育委員
	重政 辰也		
	鎌田 香	大谷小中校長	
事務局	谷内 恵子	大谷小中教頭	
	嶋垣 麗子	大谷小中職員	
	南 豪史	大谷小中職員	

日	曜日	学校行事等
2	火	イベント委員会(10:40 塩田村) ウエルネス委員会(16:00)
3	水	小学校体育交歓会、薬物乱用防止教室
5	金	児童生徒集会②、スクールシアター(前期)
10	水	職員会議
11	木	金沢研修(8年)
12	金	能登地区大会激励会
14	日	能登地区中学校卓球大会(七尾市民総合体育館)
19	金	テスト範囲発表
23	火	大谷小中のCMづくりのためのコピー作りワークショップ(5・6限) 青山さん来校
24	水	児童生徒会委員会③
25	木	修学旅行に向けた合同学習会(9年 緑丘中)



6月上旬に生き物観察会(3年)が予定されています。

■4月27日 金沢研修(9年)

振り返りを Canva (キャンバ) で
作成しました！



兼六園

ジョブカフェいしかわ

金沢研修の振り返り

水上 しゅり

私は、宝立の九年生たちと金沢研修に行った。自由研修では、兼六園に行った。緑が整備されていてきれいだった。秋に行ったら紅葉でもっときれいそうだと思う。宝立の人が、外国人観光客の方に写真を撮ってもらえるかお願いしていたのすごいなと思った。金沢研修を通して、人とのコミュニケーションが大切だと思ったのでこれからは、自分から声をかけるということ意識してすごしていきたい。

■4月28日 キャリア教育発表会

9年生は金沢研修で得た学びを丁寧にまとめ、堂々と発表しました。8年生も職業調べを通して見つけた気づきや興味を、自分の言葉でしっかりと伝えてくれました。

カナカン株式会社様よりご寄贈いただいた電子黒板のおかげで、発表はさらに魅力的なものとなりました。大きな画面に資料を映し出し、強調したい部分を拡大したり、その場で書き込みを加えたりと、表現の幅が一気に広がりました。生徒たちが「伝えたい」という思いを形にできる、心強い学びの道具となっています。



■5月4日 鯉のぼりミニフェスティバル



鯉のぼりミニフェスティバルは、今年は強風のため大谷小中学校体育館を主会場として開催されました。多くの来場者でにぎわい、児童生徒が心を込めて作った手作り鯉のぼりも好評でした。大谷ガチャも78個すべて完売し、希望を回してくださった皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。また、生徒の中には獅子舞に出演した生徒もあり、地域全体が一体となって盛り上がる一日となりました。



他の行事や学校生活は、
大谷小中学校の
ホームページで
ぜひご覧ください！

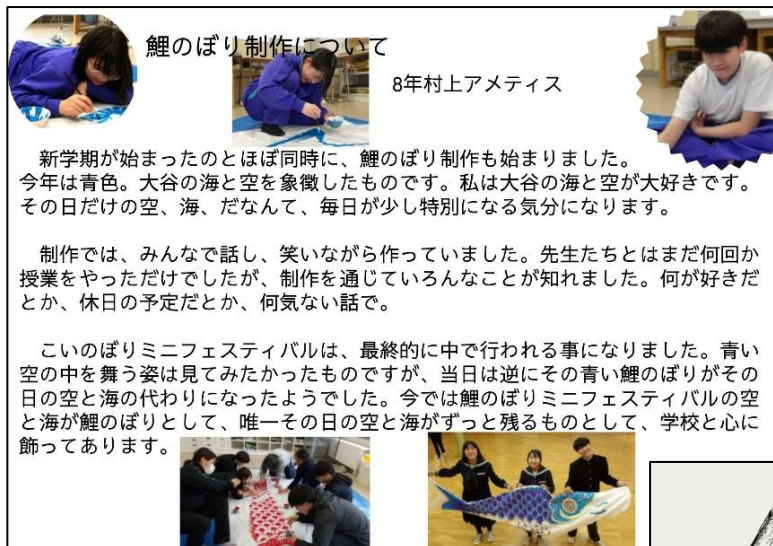
4月21日から5月20日までの
いじめの認知件数は0でした。

鯉のぼり制作について
8年村上アメティス

新学期が始まったのとはほぼ同時に、鯉のぼり制作も始まりました。今年は青色。大谷の海と空を象徴したものです。私は大谷の海と空が大好きです。その日だけの空、海、だなんて、毎日が少し特別になる気分になります。

制作では、みんなで話し、笑いながら作っていました。先生たちとはまだ何回か授業をやっただけでしたが、制作を通じていろんなことが知れました。何が好きだとか、休日の予定だとか、何気ない話で。

こいのぼりミニフェスティバルは、最終的に中で行われる事になりました。青い空の中を舞う姿は見てみたかったものですが、当日は逆にその青い鯉のぼりがその日の空と海の代わりになったようでした。今では鯉のぼりミニフェスティバルの空と海が鯉のぼりとして、唯一その日の空と海がずっと残るものとして、学校と心に飾ってあります。



8年生鯉のぼりレポート

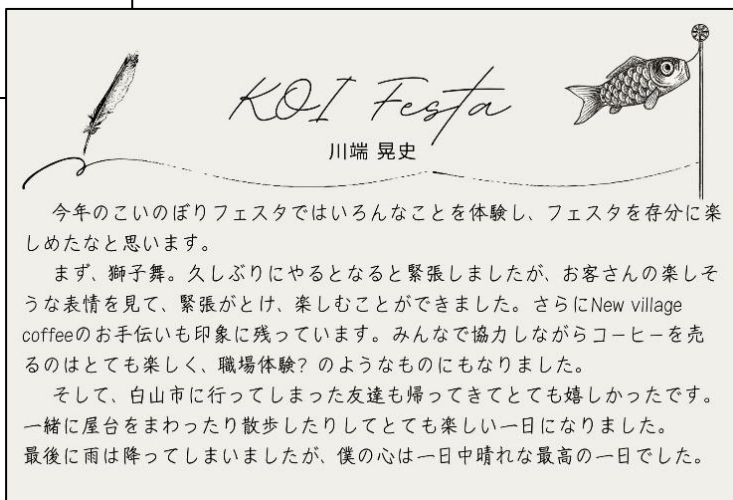



KOI Festa
川端 晃史

今年のこいのぼりフェスタではいろんなことを体験し、フェスタを存分に楽しめたと思います。

まず、獅子舞。久しぶりにやるとなると緊張しましたが、お客さんの楽しそうな表情を見て、緊張がとけ、楽しむことができました。さらにNew village coffeeのお手伝いも印象に残っています。みんなで協力しながらコーヒーを売るのはとても楽しく、職場体験? のようなものにもなりました。

そして、白山市に行ってしまった友達も帰ってきてとても嬉しかったです。一緒に屋台をまわったり散歩したりしてとても楽しい一日になりました。最後に雨は降ってしまいましたが、僕の心は一日中晴れな最高の一日でした。



■5月7日(木) 児童生徒会の企画委員会による遊びの日 ～カタカナシー～



お昼休みには、企画委員会が「遊びの日」を実施しました。今回は「カタカナシー」というカードゲームに挑戦し、カードに書かれた言葉を、カタカナを使わずに説明して当ててもらおうというルールで、大いに盛り上がりました。説明の仕方にそれぞれの個性が表れ、思わず笑ってしまう場面も多くありました。教員も一緒に参加し、みんなで楽しい時間を共有することができました。

■5月9日 奥能登卓球大会

奥能登卓球大会が開催され、8年生と9年生が個人戦に出場しました。これまでの練習の成果を発揮して1回戦を突破しましたが、2回戦では惜しくも勝利に届きませんでした。今回の大会で見つけた課題をしっかりと受け止め、次の能登地区大会(6月13日)に向けてさらに力を高めていく姿が期待されます。

